

全校朝会のお話

トイレの神様

あいさつをします。小さな声でしましょう。

先週の土曜日に千駄谷なかよし園10周年、千駄谷幼稚園50周年の記念式典がありました。今年で幼稚園ができてから50年、保育園が合わさって、なかよし園になってから10年が経ちました。そのお祝いの会が先週の土曜日にありました。その会に日本一になった東京ヤクルトスワローズのマスコットキャラクターのつば九郎さんから、お祝いのビデオメッセージをいただきました。先ほど流したのがそのメッセージです。好物はにんにくとホルモンだそうです。そして、見てください。これがそのつば九郎さんのスケッチブックです。本物です。これもいただきました。校長室にあるので興味ある人は休み時間に見に来てください。

さて、今日はトイレの使い方の話です。千駄谷小学校のトイレは他の学校のトイレと比べると、新しくとてもきれいです。自動で電気がつきます。水も自動で出ます。すべて洋式トイレです。ところが、このところ、トイレの使い方がよくないという報告を受けています。便器でないとところに用をしてしまったり、トイレトペーパーを勢いよく出して散らかしてしまったり、つまらせたり、中で遊んでいる人もいたそうです。トイレを正しく美しく使いましょう。トイレには神様がいて、トイレを大切にすると美人になるという歌がありました。トイレにしても、ものを大切にすると、心が美人になるのだと思います。その道の一流にもなります。あのイチロー選手は、グローブとかバットなどの道具をととても大切にしていたそうです。スパイクも自分で磨いていつもピカピカだったそうです。その心の準備があれだけの大記録につながりました。勉強も同じです。鉛筆や消しゴム、ノート、教科書などを大切に使う人は、勉強ができるようになると思います。鉛筆や消しゴム、ノート、教科書など、どれも始めは、とても丁寧に使います。ノートに最初の文字を書くときは、とても丁寧に書きますよね。でも、だんだん字が雑になってきて、最後は破いてしまうようなこともあります。一文字目を書いたのと同じ気持ちでノートを最後まで使い切れれば、きっと勉強もできるようになります。消しゴムや教科書も同じです。

自分の家のトイレで遊ぶ人はいないと思います。学校のトイレも同じです。トイレを正しく美しく使うことで、自分の心を正しく美しくしていきましょう。

それでは、今週はトイレを正しく美しく使い、健康で元気に過ごしましょう。